精巣腫瘍、精巣捻転症の受診経験のある患者さんまたはご家族の方へ 臨床研究に対するご協力のお願い

愛媛県立中央病院では、上記の病気で受診された方の検体や診療情報(カルテ情報)を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。

本研究への協力を望まれない場合、研究についての詳しい情報を希望される場合などは、その旨、以下の「問い合わせ先」までご連絡をお願いします。本研究への協力を望まれない旨のご連絡を頂いた場合は研究対象からは除外させて頂きますので、検体や診療情報は利用されず、また他の研究機関への提供も行いません。

【研究課題名】愛媛県における精巣腫瘍、精巣捻転症の疫学調査

【研究の目的】

小児精巣腫瘍の発生頻度は 10,000 人当たり 0.5-5 人であり好発年齢は 2 歳と思春期にピークがあると報告されています。しかし、この報告は 1979 年 Brosmann らによる報告であり日本での報告はありません。また、同様に精巣の捻転など泌尿器科疾患の日本(愛媛県)における有病率は不明です。今回、愛媛県内の精巣腫瘍と精巣捻転症の有病率を調査することで、今後の医療体制の見直しを図ります。

【対象となる方】

精巣腫瘍、精巣捻転症の患者さんで、2017年1月1日から2021年12月31日の間に精巣腫瘍、精巣捻転症に対して手術を受けた方

【使用する検体・診療情報】

カルテ情報:

生年月日、入院日、手術日、緊急の有無、住所、患側(左か右か)、MRI の有無 【研究期間】 臨床研究審査委員会承認日から 2025 年 3 月 31 日

※委員会承認後、開始日を記載してください。

【個人情報の取扱い】

使用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定できる個人情報は削除します。

また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

愛媛県立中央病院 泌尿器科 医監部長 柳原 豊 愛媛大学医学部附属病院 泌尿器科助教 西村謙一

【問い合わせ先】

松山市春日町 83 番地 愛媛県立中央病院 泌尿器科 医監部長 柳原 豊 電話 089-947-1111 FAX 089-943-4136